『笑顔いっぱい　幸せいっぱい　本郷小学校』

本郷小学校だより

令和８年10月１日（木）

第６号

笑顔いっぱい幸せいっぱいのあいさつを！

【校長室から】

校長　山本　隆弘

朝の登校時、子供たちに「おはよう」と声をかけると、あいさつを返してくれる児童、私の近くに立ってあいさつに加わる児童、あるいは、うつむいたまま通り過ぎてしまう児童も見られます。

忙しい朝、さまざまな気持ちを抱えて登校してくることもあると思いますが、「あいさつ」は人と人との心をつなぐ大切な一歩です。相手を意識し、目を合わせて交わすあいさつは、それだけでお互いの心を温かくします。そして、自然に「笑顔」になっていることにも気付きます。

来週、10月５日から保護者の皆様にご協力をいただき、朝のあいさつ運動（7:45～8:00）が東門で始まります。地域・家庭・学校がともに子供たちに寄り添い、気持ちのよい一日のスタートが切れるよう支えていきたいと考えています。大きな声でなくていいのです。相手を意識し、自然にあいさつができる子を育てていければと思います。どうぞご理解とご協力をお願いいたします。

また、子供たちが安心して生活するためには、SNSの使い方も大切に考えたいところです。SNSは友達との交流や情報を得るための便利な道具である一方、何気ない言葉や写真などの投稿が、相手を傷つけたり、思わぬトラブルにつながったりすることがあります。写真や動画、名前、学校名などを安易に投稿しないこと、知らない人からの連絡に応じないこと、困ったときには一人で抱え込まず、すぐに家族や身近な大人に相談することなどを、ご家庭でも確認していただければと思います。

特に、SNSやオンラインゲームの利用については、「何を使うか」だけでなく、「いつ、どのくらい使うか」「どのようなことをしてはいけないか」について、ご家庭でルールを決め、折に触れて一緒に確認していただくことをお願いします。子供たちがインターネットを安全に、そして人を大切にしながら使えるよう、学校でも継続して指導していきます。

なお、「朝のあいさつ運動」の実施については、当番の割り当て期日を含めて、９月４日のスクリレ配信及び紙面でも配付しております。ご確認いただければと思います。あいさつもSNSの使い方も、子供たちが人とのつながりを大切にし、安心して学校生活を送るための大切な学びです。学校と家庭で声を掛け合いながら、子供たちの成長を支えていきましょう。



一年生がけんばんハーモニカ講習会を行いました



体育館にいい音が響いていました



どんな楽器が入っているかな



正しい指の置き方を覚えよう